



JAPAN LIFESAVING ASSOCIATION

Branding Book

公益財団法人 日本ライフセービング協会
ブランドブック

	Index	
i	はじめに	Introduction
1-1	コーポレートシンボルマーク - 標準版 1	Corporate Symbol Mark / General 1
1-2	コーポレートシンボルマーク - 標準版 2	Corporate Symbol Mark / General 2
1-3	コーポレートシンボルマーク - ガイドライン 1	Corporate Symbol Mark / Guideline 1
1-4	コーポレートシンボルマーク - ガイドライン 2	Corporate Symbol Mark / Guideline 2
2-1	コーポレートロゴマーク - 略称 ガイドライン 1	Corporate Logomark / Abbreviation Guideline 1
3-1	コーポレートロゴタイプ - 和文 ガイドライン 1	Corporate Logotype / Japanese Guideline 1
3-2	コーポレートロゴタイプ - 英文 ガイドライン 1	Corporate Logotype / English Guideline 1
4-1	コーポレートロゴセット - ガイドライン 1	Corporate Logoset / Guideline 1
4-2	コーポレートロゴセット - ガイドライン 2	Corporate Logoset / Guideline 2
4-3	コーポレートロゴセット - ガイドライン 3	Corporate Logoset / Guideline 3
4-4	コーポレートロゴセット - ガイドライン 4	Corporate Logoset / Guideline 4
5-1	特殊な用途 1 〈ワッペン〉 2 〈七宝〉	Special product / 1 Patch, 2 Cloisonne
5-2	特殊な用途 3 〈シルクスクリーン〉	Special product / 3 Silk screen
6-1	JLA ACADEMY ログセット	JLA ACADEMY Logoset
6-2	LIFESAVING JAPAN ログマーク	LIFESAVING JAPAN Logo Mark
6-3	JAPAN LIFESAVING HPT ログマーク	JAPAN LIFESAVING HPT Logo Mark



このシンボルマークは、公益財団法人日本ライフセービング協会の前身である日本サーフライフセービング協会と日本ライフガード協会における歩みを忘れることなく、従来のマークをそのまま円のなかに残し創りました。

2001年、念願の内閣府法人認証を受け、また国際連盟日本代表機関としての新たな歩み（志）を表すことを象徴としました。水の星「地球」をベースとして、世界を視野に、2分にひとりの水の犠牲者を減らすという国際連盟設立の趣旨へ、我が日本協会の国際貢献を強く表現したデザインです。

このシンボルマークが、水辺の事故ゼロをめざす皆さまにとって誇りあるマークになりますよう、こちらから願っています。

このブランドブックに示したレギュレーション等についての不明点、ガイドを外れた使用を検討する場合、日本ライフセービング協会 広報室までお問い合わせください。
press@jla.gr.jp

各ロゴの呼称については、下記参照のこと。

シンボルマーク



英文名称及び略称を、円形のデザインにまとめたものを「シンボルマーク」と呼ぶ

ロゴタイプ

公益財団法人
日本ライフセービング協会

正式名称をデザイン化したものを「ロゴタイプ」と呼ぶ

ロゴマーク



英文略称をデザイン化したものを「ロゴマーク」と呼ぶ




コーポレート シンボルマーク - 標準版 1

Corporate Symbol Mark / General 1

フルカラー



本デザイン、配色を標準シンボルマークとする。印刷物、モニター表示など各メディアにおける調色は下記を参考とする。

	CMYK C30%, M100%, Y100%, K0% / DIC197 RGB R184, G028, B034 Web #B81C22
	CMYK C100%, M70%, Y0%, K30% / DIC184 RGB R000, G072, B152 Web #005BAC
	CMYK C0%, M15%, Y100%, K0% / DIC166 RGB R255, G217, B000 Web #FFD900

単色 <濃淡あり>



単色の濃淡で使用する場合、本配色比率を標準とする。なお使用色は、原則としてシンボルマーク色での展開を推奨する。

例 1



例 2



例 3



コーポレート シンボルマーク - 標準版 2

Corporate Symbol Mark / General 2

単色 <濃淡無し>



濃淡表現を用いることができないメディアでは、本シンボルマークを使用すること。なお使用色は、原則として黒、または白抜きとする。彩色する場合は「ロゴマーク色」での展開を推奨とし（例 1、2）、その他のカラーは原則として使用しない（例 3）。

例 1



例 2



例 3

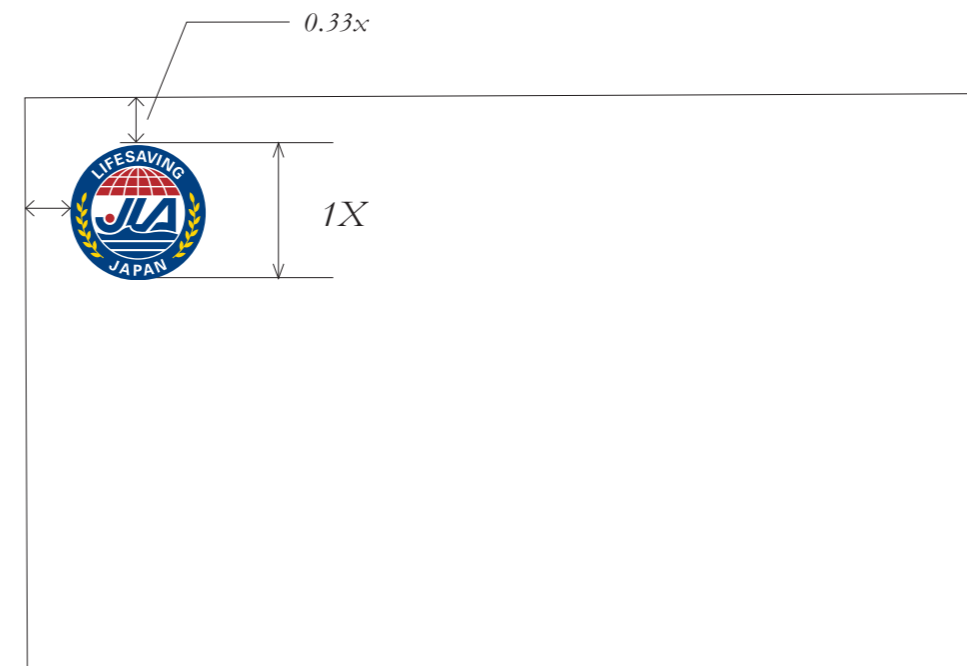


余白・位置

例えばこのように、長い本文へ沿わせるようにロゴを配置する場合は、余白を右記の通り設定することを推奨する。



デザインに配置する際、他の要素とロゴマークの間には十分な余白を設定すること。目安として直径の 20% 以上を推奨する。ただし、当協会ロゴタイプとの併用においてはこの限りではない。



デザインに配置する際、特に用紙の四辺に対して、ロゴマークとの距離に十分な余白を設定すること。目安として直径の 33% 以上を推奨する。

コーポレート シンボルマーク - ガイドライン 1

Corporate Symbol Mark / Guideline 1

背景色との関係について 1

明るい背景色では、特に加工をしない



背景色が明るい色の場合、最外周の黒い線はそのまま表現する。
明るさの目安としてはマンセル値で $v5$ 以上とする。なおこのサンプルの背景色は「5Y 9/12 とし」、 $v=9$ である。

背景色との関係について 2

反転色（白抜き）での使用



背景が「自然風景」などの複雑な表情の素材や（主に映像メディアなど）、または単一の暗色（主にTシャツなど衣服プリント）において、正規のロゴ色表現が困難な場合、反転色での使用を認める。使用する色は原則「白」のみとする。また映像メディアのディレクションに応じて、白の透明度を 50% 程度まで変更することを認める。

暗い背景色では白い縁取りを設定する

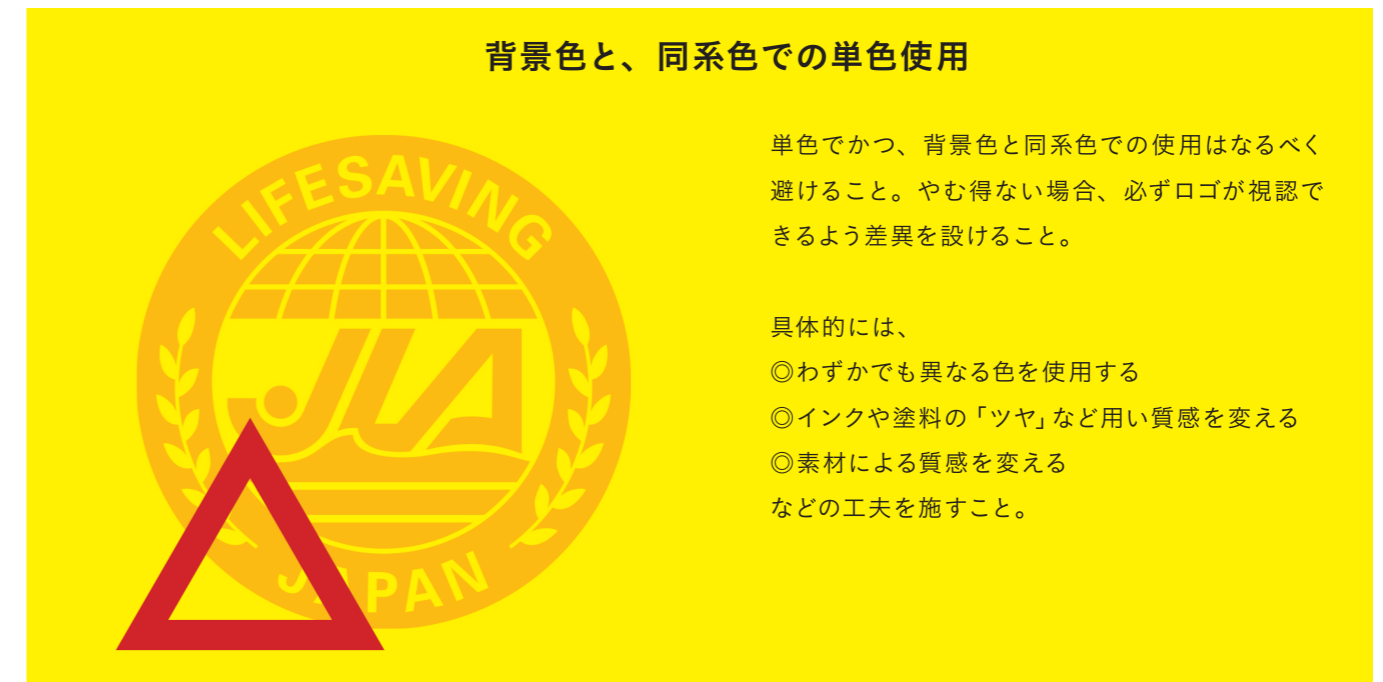


背景色が同系色、または極端に暗い色の場合、最外周に白い線で縁取りをする。縁取り線の太さは、図に示すとおり「内周の余白幅」と同等とする。

背景色の暗さのしきい値としては、マンセル値で $v5$ 未満とする。なおこのサンプルの背景色は「7.5PB 3/24」なので $v=3$ である。

外周線と内周線は同じ太さに設定する。
数値で求める際は、直径の 1.7% とする。
例) 直径が 100mm の場合、1.7mm。
本例では直径が 68mm なので、およそ 1.2mm となる。

背景色と、同系色での単色使用



単色かつ、背景色と同系色での使用はなるべく避けること。やむを得ない場合、必ずロゴが視認できるよう差異を設けること。

具体的には、

- ◎わずかでも異なる色を使用する
 - ◎インクや塗料の「ツヤ」など用い質感を変える
 - ◎素材による質感を変える
- などの工夫を施すこと。

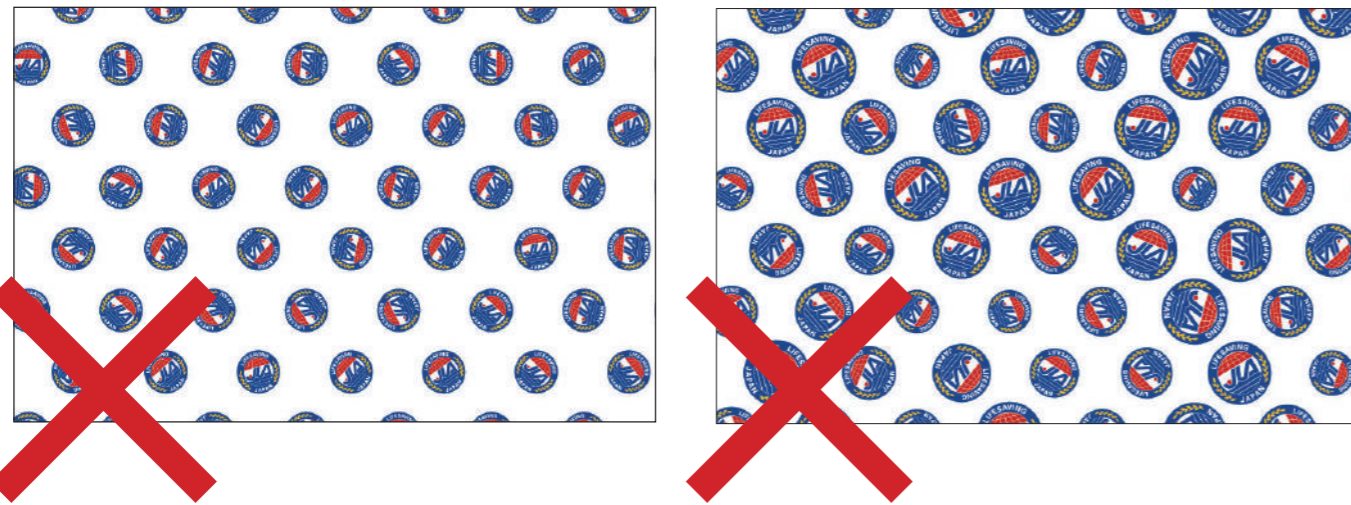
コーポレート シンボルマーク - ガイドライン 2

Corporate Symbol Mark / Guideline 2

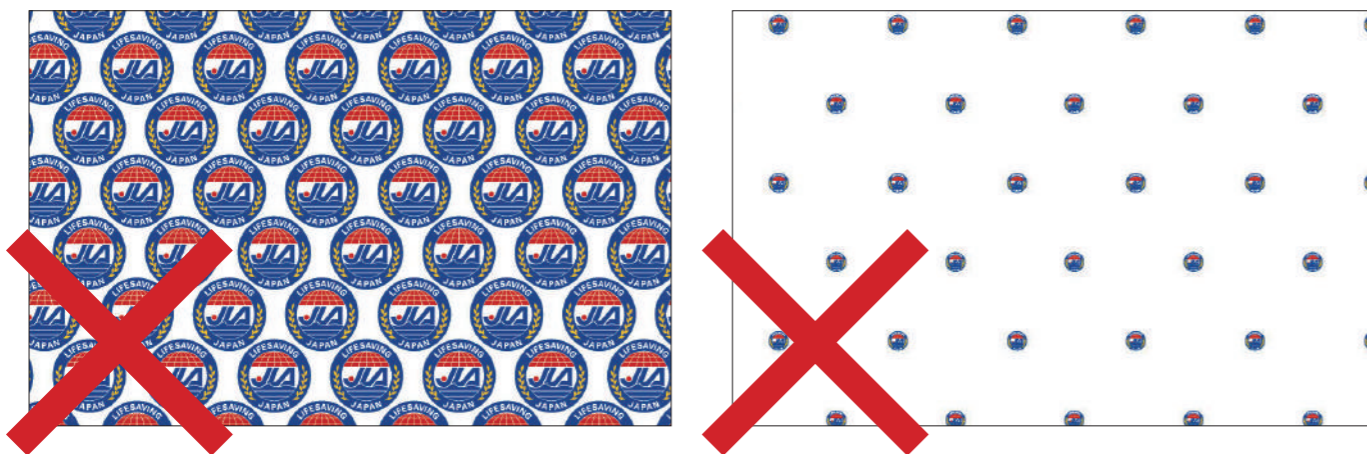
注意すべき用法 1 パターン化

必要に応じて、ロゴマークを連続配置した「パターンでの使用」は認められるが、下記のような使用を禁じる。

ロゴマークの、むやみな回転や大きさを乱した配置を禁じる。



ロゴマークの、極端に高密度な配置、または極端に低密度な配置を禁じる



注意すべき用法 2 分解使用の禁止

ロゴマークを構成する要素を、1部分だけ個別に抜き出しての使用、また、分解して再構成した使用を禁ずる。

●一部分だけの使用を禁ずる

●一部分だけの使用を禁ずる



●部分的に改変し、再構成することを禁ずる



コーポレートロゴマーク - 略称 ガイドライン 1

Corporate Logo Mark/ Abbreviation Guideline 1

略称の使用 1

公益財団法人日本ライフセービング協会の英文略称として、JAPAN LIFESAVING ASSOCIATION の頭文字を JLA と表記し、下記ロゴタイプを標準として使用し、配色はロゴマークに準じる。
なお、単色での使用に際し、濃淡表現は不可とする。

フルカラー



単色



● **CMYK** C30%, M100%, Y100%, K0% / **DIC197**
RGB R184, G028, B034
Web #B81C22

● **K100**

● **CMYK** C100%, M70%, Y0%, K30% / **DIC184**
RGB R000, G072, B152
Web #005BAC

● **CMYK** C0%, M15%, Y100%, K0% / **DIC166**
RGB R255, G217, B000
Web #FFD900

略称の使用 2

公益財団法人日本ライフセービング協会の英文略称として、JAPAN LIFESAVING ASSOCIATION の頭文字「JLA」を、掲載媒体に応じた書体で表示する際には、下記の点に留意して書体を選定すること。

なお、本文中での使用に際しては、本文と同書体であれば特に制限を設けないこととする。

- ゴシック体を使用し、明朝体はできるだけ避け、スク립ト体などは不可とする

JLA

例) メイリオ

JLA

JLA

- できるだけ平易な書体を選定し、特異な書体の使用を禁ずる

JLA

例) Arial

JLA

JLA

- 同書体であればできるだけ太いウェイトを選定する。

JLA

例) メイリオ

JLA

コーポレートロゴタイプ - 和文 ガイドライン 1

Corporate LogoType/ Japanese Guideline 1

日本語表記 1

「公益財団法人 日本ライフセービング協会」を日本語表記として、ロゴタイプ表示する際には、下記「標準ロゴタイプ和文 A」を使用すること。必要に応じて、法人格の扱いを変更してもよい。

- 標準ロゴタイプ和文 A：法人格 + 正式名称

公益財団法人 日本ライフセービング協会

- 標準ロゴタイプ和文 B：法人格 小 (50%) + 正式名称

公益財団法人 日本ライフセービング協会

- 標準ロゴタイプ和文 C：正式名称のみ

日本ライフセービング協会

日本語表記 2

「公益財団法人日本ライフセービング協会」を日本語表記として、掲載媒体に応じた書体で単体表示する際には、下記の点に留意して書体を選定すること。

なお、本文中での使用に際しては、本文と同書体であれば特に制限を設けないこととする。

- ゴシック体を使用し、明朝体はできるだけ避け、スク립ト体（手書き風）などは不可とする -

公益財団法人 日本ライフセービング協会

例) 游ゴシック体

~~公益財団法人 日本ライフセービング協会~~

~~公益財団法人 日本ライフセービング協会~~

- できるだけ平易な書体を選定し、奇抜な書体の使用を禁ずる

~~公益財団法人 日本ライフセービング協会~~

~~公益財団法人 日本ライフセービング協会~~

- 同書体であればできるだけ太いウェイトを選定する。

公益財団法人 日本ライフセービング協会

例) メイリオ 横 95% 縮小

~~公益財団法人 日本ライフセービング協会~~

コーポレートロゴタイプ - 英文 ガイドライン 1

Corporate LogoType/ English Guideline 1

英文表記 1

公益財団法人日本ライフセービング協会の英文表記として、「JAPAN LIFESAVING ASSOCIATION」をロゴタイプ表示する際には、標準書体として、下記を使用すること。

- 標準ロゴタイプ英文 A

JAPAN LIFESAVING ASSOCIATION

- 標準ロゴタイプ英文 B (3行組左寄せ)

**JAPAN
LIFESAVING
ASSOCIATION**

- 標準ロゴタイプ英文 C (3行組中央揃え)

**JAPAN
LIFESAVING
ASSOCIATION**

英文表記 2

公益財団法人日本ライフセービング協会の英文表記として、「JAPAN LIFESAVING ASSOCIATION」を、掲載媒体に応じた書体で表示する際には、下記の点に留意して書体を選定すること。
なお、本文中での使用に際しては、本文と同書体であれば特に制限を設けないこととする。

- ゴシック体を使用し、明朝体はできるだけ避け、スク립ト体などは不可とする

JAPAN LIFESAVING ASSOCIATION

例) Arial Bold

~~JAPAN LIFESAVING ASSOCIATION~~

~~JAPAN LIFESAVING ASSOCIATION~~

- できるだけ平易な書体を選定し、奇抜な書体の使用を禁ずる

~~JAPAN LIFESAVING ASSOCIATION~~

~~JAPAN LIFESAVING ASSOCIATION~~

- 同書体であればできるだけ太いウェイトを選定する。

JAPAN LIFESAVING ASSOCIATION

例) メイリオ

~~JAPAN LIFESAVING ASSOCIATION~~

コーポレートロゴセット - ガイドライン 1

Corporate Logoset / Guideline 1

標準ロゴセット A

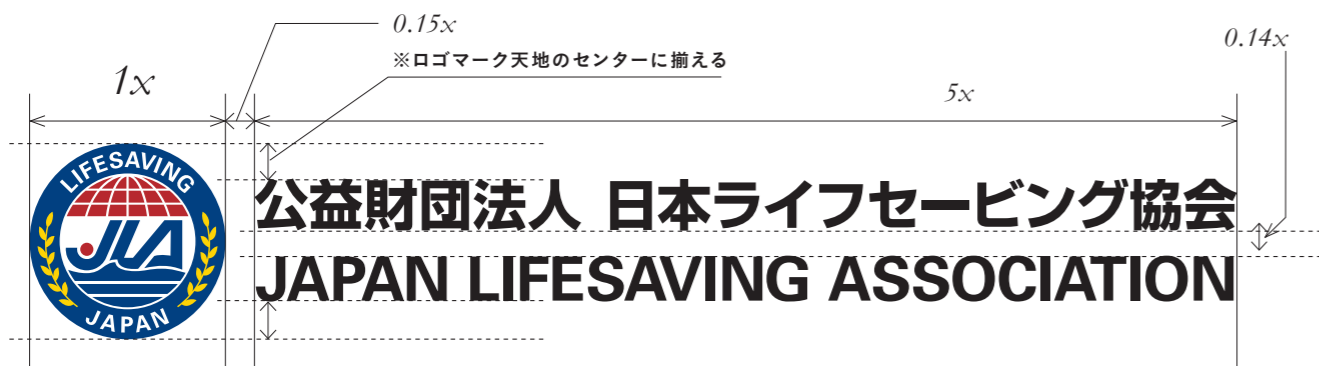
「公益財団法人日本ライフセービング協会」の最も公式なロゴデザインとして、ロゴマークおよび、ロゴタイプ日本語表記、ロゴタイプ英文表記を組み合わせたセットは、下記を標準とする。

この組み合わせおよび比率をむやみに改変することを禁ずる。

●標準ロゴセット A



公益財団法人 日本ライフセービング協会
JAPAN LIFESAVING ASSOCIATION



標準ロゴセット 和文 B、和文 C

「公益財団法人日本ライフセービング協会」の標準的なロゴデザインとして、ロゴマークおよび、ロゴタイプ日本語表記のみを組み合わせたセットは、下記を標準とする。

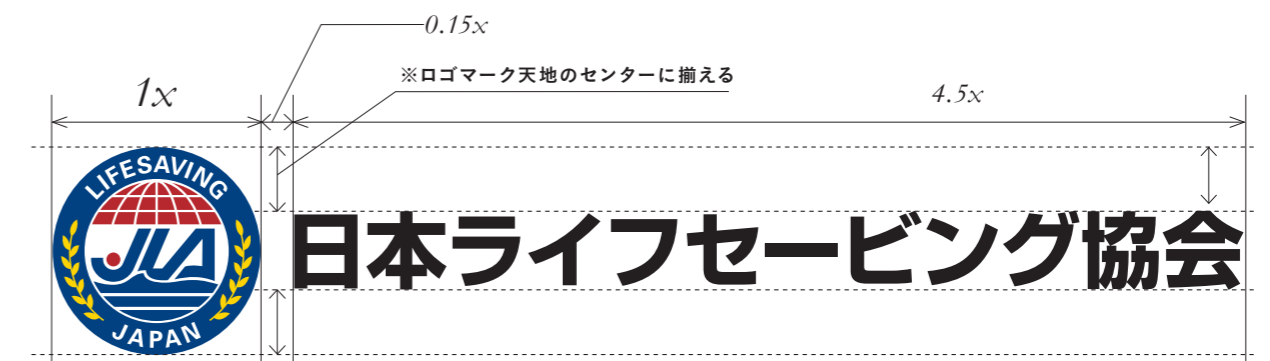
この組み合わせおよび比率をむやみに改変することを禁ずる。

●標準ロゴセット和文 B (法人格付き)



※標準ロゴタイプ和文 B を使用すること

●標準ロゴセット和文 C (法人格無し)



※標準ロゴタイプ和文 C を使用すること

コーポレートロゴセット - ガイドライン 2

Corporate Logoset / Guideline 2

標準ロゴセット 和文 D

「公益財団法人日本ライフセービング協会」の準公式なロゴデザインとして、ロゴマークおよび、ロゴタイプ日本語表記を組み合わせ、かつ映像媒体など、中央揃えのレイアウトを求められる媒体での使用の際に推奨する。

この組み合わせおよび比率をむやみに変更することを禁ずる。

●標準ロゴセット和 B (法人格付き)



※標準ロゴタイプ和文 A を使用すること

標準ロゴセット 和文 E

「公益財団法人日本ライフセービング協会」の準公式なロゴデザインとして、ロゴマークおよび、ロゴタイプ日本語表記を組み合わせ、かつ映像媒体など、中央揃えのレイアウトを求められる媒体での使用の際に推奨する。

この組み合わせおよび比率をむやみに変更することを禁ずる。

●標準ロゴセット和 C (法人格無し)



※標準ロゴタイプ和文 C を使用すること

コーポレートロゴセット - ガイドライン 3

Corporate Logoset / Guideline 3

標準ロゴセット 英文 A

公益財団法人日本ライフセービング協会の英文表記として、「JAPAN LIFESAVING ASSOCIATION」を用いた標準的なロゴデザインとして、ロゴマークおよび、ロゴタイプ英文表記のみを組み合わせたセットは、下記を標準とする。

この組み合わせおよび比率をむやみに改変することを禁ずる。

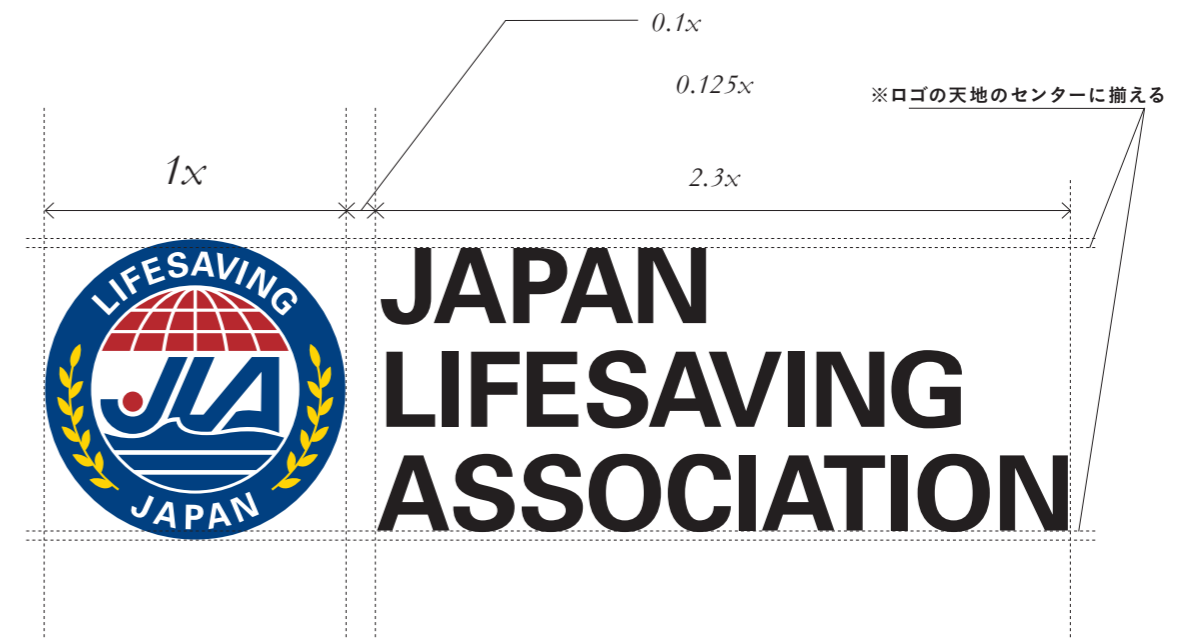


※標準ロゴタイプ英文 A を使用すること

標準ロゴセット 英文 B

公益財団法人日本ライフセービング協会の英文表記として、「JAPAN LIFESAVING ASSOCIATION」を用いた標準的なロゴデザインとして、ロゴマークおよび、ロゴタイプ英文表記のみを改行して組み合わせたセットは、下記を標準とする。

この組み合わせおよび比率をむやみに改変することを禁ずる。



※標準ロゴタイプ英文 B を使用すること

コーポレートロゴセット - ガイドライン 4

Corporate Logoset / Guideline 4

標準ロゴセット 英文 C

公益財団法人日本ライフセービング協会の英文表記「JAPAN LIFESAVING ASSOCIATION」を用いた準標準的なロゴデザインとして、ロゴマークおよび、ロゴタイプ英文表記のみを組み合わせ、かつ映像媒体など、中央揃えのレイアウトを求められる媒体での使用の際に推奨する。

この組み合わせおよび比率をむやみに変更することを禁ずる。

※ロゴマーク左右のセンターに揃える



※標準ロゴタイプ英文 A を使用すること

標準ロゴセット 英文 D

公益財団法人日本ライフセービング協会の英文表記「JAPAN LIFESAVING ASSOCIATION」を用いた準標準的なロゴデザインとして、ロゴマークおよび、ロゴタイプ英文表記のみを組み合わせ、かつ映像媒体など、中央揃えのレイアウトを求められる媒体での使用の際に推奨する。

この組み合わせおよび比率をむやみに変更することを禁ずる。



※標準ロゴタイプ英文 C を使用すること

特殊な用途 1

Special product 1 - Patch

ワッペン - 必要に応じて、周囲に縫い取りを設定する

ワッペンを構成する「糸」の色は、下記 DIC 指定を参照すること。
また、必要に応じて周囲に「縫い取り」を設定可とする。その場合、使用する糸の色は、黒または濃紺を選択すること。具体的には下記に記す DIC の近似色を推奨する。また設置する地色に応じて、白を選択する事も可とする。



CMYK C30%, M100%, Y100%, K0% / **DIC197**
RGB R184, G028, B034
Web #B81C22

CMYK C100%, M70%, Y0%, K30% / **DIC184**
RGB R000, G072, B152
Web #005BAC

CMYK C0%, M15%, Y100%, K0% / **DIC166**
RGB R255, G217, B000
Web #FFD900

縫い取りの色（下記濃紺、もしくは黒とする）

CMYK C100%, M90%, Y30%, K20% / **DIC256**
RGB R011, G045, B103
Web #0B2D67

特殊な用途 2

Special product 1 - Cloisonne

七宝 - 白地を地金とする

ピンバッジなどの七宝制作においては、白地を地金とする。なお、必要に応じて周囲に「縁取り」を設定しても良い。
縁取りの太さはワッペンの仕様に準ずる。



特殊な用途 3 - シルクスクリーン

Special product 1 - Silk Screen

多色刷り、または単色での使用を標準とする

ロゴマークを用い、衣服などにシルクスクリーンによる印刷を行う場合は、ロゴ色3色による多色印刷か、単色による印刷を用いること。
なお網点を利用した単色での濃淡表現は不可とする。

使用サイズにおける注意点

ロゴマークを用い、衣服などにシルクスクリーンによる印刷を行う場合は、十分な大きさを確保して細部の表現を維持すること。
具体的には直径 35mm 以上での使用を推奨とする。

フルカラー (3色刷り)



単色



CMYK C30%, M100%, Y100%, K0% / **DIC197**
RGB R184, G028, B034
Web #B81C22

CMYK C100%, M70%, Y0%, K30% / **DIC184**
RGB R000, G072, B152
Web #005BAC

CMYK C0%, M15%, Y100%, K0% / **DIC166**
RGB R255, G217, B000
Web #FFD900



JLA ACADEMY ロゴセット

JLA ACADEMY Logoset

JLA ACADEMY 標準ロゴセット




公益財団法人日本ライフセービング協会の標準的なロゴマークと、「ACADEMY」および「JAPAN LIFESAVING ASSOCIATION」を組み合わせて使用する。
各要素の組み合わせ比率、及びレイアウトは本仕様のみとする。

●指導員関連ロゴセット



●一般講習会関連ロゴセット



	CMYK C30%, M100%, Y100%, K0% / DIC197 RGB R184, G028, B034 Web #B81C22
	CMYK C100%, M70%, Y0%, K30% / DIC184 RGB R000, G072, B152 Web #005BAC
	CMYK C0%, M15%, Y100%, K0% / DIC166 RGB R255, G217, B000 Web #FFD900

反転使用、及び余白

地色を使用する場合は、下記のロゴ標準色「赤」またはロゴ標準色「青」を使用する。「ACADEMY」の文字および「JAPAN LIFESAVING ASSOCIATION」は白抜きとする。

●指導員関連ロゴセット



●一般講習会関連ロゴセット



周辺の余白は、ロゴマークの大きさを1として、周辺に0.5の余白を取ることにする。

LIFESAVING JAPAN ロゴマーク

LIFESAVING JAPAN Logo Mark

LIFESAVING JAPAN 標準ロゴマーク

ライフセービング日本代表ロゴマークとして、下記「LIFESAVING JAPAN」を使用する。必ず日の丸とのセットでレイアウトし、分割使用は不可とする。



● **CMYK** C10%, M100%, Y100%, K0% / **DIC565**
RGB R216, G012, B024
Web #D80C18

● K100

反転使用、及びユニフォームへの展開

濃い地色へ展開する場合は、英字部分だけを反転/白抜きへ変更する。日の丸部分のカラーは変更しないこと。



JAPAN LIFESAVING High Performance Team ロゴマーク

JAPAN LIFESAVING High Performance Team Logo Mark

JAPAN LIFESAVING High Performance Team 標準ロゴマーク

日本ライフセービングハイパフォーマンスチームロゴとして、下記「JHPT」ロゴを使用すること。原則、省略形と全称表記をセットで組み合わせたものを標準仕様ロゴとする。

また小面積での使用に際しては「JHPT」の省略形のみを使用も可とする。「全称表記」部分の印刷再現性を判断の基準とするが、胸部、袖部、帽子への適用など、明らかに可読性が低下する箇所へは、省略形の使用を認める。



● **CMYK** C10%, M100%, Y100%, K0% / **DIC565**
RGB R216, G012, B024
Web #D80C18

● K100

反転使用、及びユニフォームへの展開

濃い地色へ展開する場合は、黒色部分だけを反転/白抜きへ変更する。マークの赤い部分はそのまま使用する。

ユニフォームへの展開に際し、背面のプリント部分は標準仕様ロゴを使用すること。なお胸部、袖部など、小面積での使用に際しては省略形での使用を認める。





公益財団法人 日本ライフセービング協会

第 1 版 2022 年 4 月 1 日発行
第 2 版 2022 年 4 月 6 日発行
第 3 版 2023 年 4 月 22 日発行